

事務事業評価シート

事業番号 10	事務事業名 市民文化祭運営費	所管部課 文化振興課
------------	-------------------	---------------

事務事業の概要	事務事業の目的【1】 西東京市において文化芸術に関する活動を行う市民の日ごろの文化芸術活動の成果を発表する機会を設け、市民の文化芸術活動の一層の向上並びに市民の親睦及び相互交流に資することを目的とする。 【根拠法令等：西東京市民文化祭実施要綱】	根拠法令等【2】 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則等 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要【3】 【事業内容・実施方法】 ・実施主体 市民文化祭実行委員会(計画立案と運営)と市(会場提供、予算編成・執行、実行委員会後方支援)の共催 ・開催時期 10月中旬から11月上旬までの約3週間 ・会場 タクトホームこもれびGRAFAREホール、コール田無ほか市内公共施設を使用 ・関連イベント 西東京市民文化祭PR in アスタ、「日本の文化体験フェス」in 市民文化祭 ※令和5年度は、タクトホームこもれびGRAFAREホールの大規模改修により、代替会場(文華女子高等学校、武蔵野大学、住吉会館ルビナス)にて実施する。そのことに伴い、タクトホームこもれびGRAFAREホール施設使用に関する予算を減額。 ※参考 当該令和4年度決算見込額：合計2,867千円(内訳：施設使用料 1,850千円、舞台操作等委託料 1,017千円) <都支出金>スポーツ振興等事業費補助金(令和3年度終了)	
事業開始時期【5】 平成13年度	実施形態【6】 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他	()

事業費データ	項目	令和2年度 (決算額)	令和3年度 (決算額)	令和4年度 (決算見込額)	令和5年度 (予算額)	単位
	事業費(A)【7】	—	3,459	3,715	1,212	
内訳	主要な経費： 施設使用料	—	1,660	1,901	405	
内訳	その他： 舞台操作等委託料等	—	1,799	1,814	807	
財源	国庫支出金・都支出金	—	1,729	0	0	
内訳	地方債	—	0	0	0	
内訳	その他（）	—	0	0	0	
内訳	一般財源	—	1,730	3,715	1,212	
所要人員(B)【8】	—	0.80	0.80	0.80	人	
人件費(C)=平均給与×(B)	—	5,844	5,844	5,844	千円	
会計年度任用職員報酬等(C')【9】	—	0	0	0	千円	
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	—	9,303	9,559	7,056	千円	
単位当たりコスト【10】 (E)=(D)/ (参加者数)	—	7	5	—	千円	

評価指標 【11】	指標名	令和2年度 (実績値)	令和3年度 (実績値)	令和4年度 (実績値)	令和5年度	単位	
	①参加者数	—	1,263	2,081			
	②来場者数	—	2,730	6,561			
《指標の説明・数値変化の理由など》【12】直近5年最大値：参加者数3,189人(平成30年度)来場者数12,995人(平成30年度)							
・令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止 ・令和3年度 新型コロナウイルス感染症の影響により一部無観客録画配信としたため、参加者数及び来場者数が減少 ・令和4年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら全て有観客開催としたため、令和3年度に比べて参加者数及び来場者数ともに増加							

事業環境等	市民・関連団体等の意見【13】 (アンケート結果など)	市民文化祭開催期間中、各会場にて来場者に対するアンケートを実施した。来場者からはライブ配信等も取り入れた開催に概ね満足の結果が得られており、市民文化祭実行委員会からはアンケートは次年度以降の内容の充実につなげ、より多くの来場者に見ていただく基礎資料となるとの意見もあった。					
	他団体のサービス水準との比較【14】 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	市民文化祭の開催方法が各自治体により異なることから一概に比較は困難であるが、令和4年11月に他市が、26市を対象に市民文化祭の関与状況等に関する調査を行っており、実施主体や実行委員会等との役割分担、予算規模等を比較して、サービス水準は「中」である。				
	代替・類似サービスの有無【15】	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	代替・類似サービスはない。				

【一次評価】

検証項目【16】		判定	判定理由
A	事業の必要性	普通	市民の文化芸術活動の一層の向上と市民の親睦及び相互交流に寄与する事業である。
	実施主体の妥当性	適切	実行委員会と市の共催事業であることから、市も主体的に実施する必要がある。
B	事業(補助)の対象	適切	広く市民を対象としており適切である。
	事業(補助)の内容	適切	年度ごとに市民文化祭の運営等を見直しており適切である。
	受益者負担	適切	実行委員会と市の役割を明確にしており、会場使用料等について市が負担すべきものである。
	事業コスト	普通	他自治体と比較して標準的な事業コストであり、市民文化祭の規模に見合ったものである。
	業務負担	普通	市民文化祭の規模に見合った業務量である。

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目

一次評価【17】	評価の判断理由及び現状の課題など【18】
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	市内高校と連携して高校生ボランティアを活用し、ボランティアの参加を通じて若年層の取り込みを図っている。また、タクトホームこもれびGRAFAREホール(メインホール等)にて開催した一部の部について録画配信、ライブ配信を実施したほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成として実施してきた「日本の文化体験フェス」in市民文化祭を、大会終了後も引き続き実施するなど、市民文化祭を通じた市民の文化芸術活動による交流促進、活性化を図ることができている。

【二次評価】

検証項目		判定	判定理由
A	事業の必要性	普通	広く市民を対象としており、市の文化芸術活動の向上、市民の親睦及び相互交流に寄与する事業である。
	実施主体の妥当性	適切	事業に対する市の目標は何か、それに基づいた評価検証をすべき。
B	事業(補助)の対象	適切	主に発表の機会を提供する会場使用料としており、広く市民に寄与しているものとして適切である。
	事業(補助)の内容	課題有	事業に対する市の目標は何か、それに基づいた評価検証が必要。
	受益者負担	適切	実行委員会と市の役割を明確にしており、会場使用料等について市が負担すべきものである。
	事業コスト	普通	他自治体と比較して標準的な事業コストであり、市民文化祭の規模に見合ったものである。
	業務負担	普通	市民文化祭の規模に見合った業務量である。

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目

二次評価【17】	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【18】
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	若者世代を取り込みつつ、状況によって録画やライブ配信、代替会場を導入するなどの工夫が図られ、市民の活動をしっかり支えている点が評価できる。 一方で、若年層の取り込みが必要で、若い世代の文化芸術を織り交ぜていくことを目指すのであれば、この事業を通じて何をどのように実現していくのか、市民の文化芸術活動の一層の向上並びに市民の親睦及び相互交流に資するという本事業の目的について、さらにその目標を示す必要がある。そして、その目標に向けてどのように事業を組み立てていくか、具体的なビジョンを実行委員会と共有し、市が主導的に働きかけながら運営していくことも必要である。

【外部評価】

外部評価【17】	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【18】
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【行革本部評価】

行革本部評価【17】	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【18】
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

改善の方向性と 今後のスケジュール 【19】	
------------------------------	--